

令和4年度旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業一覧

※ 事業記載に当たっての視点

- ・ 総合計画の重点事業
- ・ 各地方創生関連交付金事業等
- ・ 総合戦略上で直接的に記載のある取組・関連の深い取組
(※令和4年度新規事業については、事業名に(新)と記載しております。)

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる								
ア 安心して妊娠、出産、育児ができる総合的な支援								
	1		子ども医療費助成事業	子育て支援部	684,044	子どもの疾病の早期発見・治療を促進するため、健康保険適用医療費の自己負担部分の全部又は一部を助成する。令和4年度は、令和5年度以降の医療費無償化に向けて、医療機関等との調整など必要な準備を進める。	継続	
	2		不妊対策推進事業	子育て支援部	26,491	高額な医療費がかかる配偶者間の不妊症・不育症治療費用の一部を助成する。令和4年度は、令和3年度から治療を開始した患者に対し、現行と同様の補助を継続する。	継続	
	3		私立認可保育所等建設補助金	子育て支援部	219,923	待機児童ゼロを維持するとともに、保育環境の改善・向上を図るため、保育所や認定こども園の運営法人に補助金を支出する。令和4年度は、認定こども園の一部改築(老朽化改善)に係る補助を行う。※定員に増減はない。	継続	
	4		子育て支援ナビゲーター活動事業	子育て支援部	5,484	就学前児童を持つ保護者からの相談に対して、個々のニーズに合った保育サービス等の情報提供を行うとともに、育児サークルやイベントを通じた情報発信を行うため、子育て支援ナビゲーターを配置する。	継続	
	5		病児保育事業	子育て支援部	21,619	保護者の子育てと就労等の両立を支援するため、児童が病気やけがの際、家庭での保育が困難な場合に保護者に代わり一時的に保育を行う病児保育事業(病児対応型・病後児対応型)を実施する。	継続	
	6		放課後児童クラブ開設事業	子育て支援部	119,167	待機児童ゼロを維持するため、放課後児童クラブの増設を行うとともに、放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に運営費を補助する。令和4年度は、待機児童発生防止のために放課後児童クラブを増設する(2箇所)。	継続	
	7		私の未来プロジェクト事業	子育て支援部	3,195	子育てを支える地域づくりの推進を図るため、小中学校及び企業に出向き出前講座を実施するほか、オンラインによる子育て&ミニ講座を実施する。	継続	
	8		子どもの未来応援事業	子育て支援部	1,618	子ども食堂や学習支援などの子どもの居場所づくり事業に対する補助のほか、児童養護施設等の子どもに対し、高校卒業後の進学・就職支度金を支給する。令和4年度は、旭川育児院の子どもについて、進学・就職した場合に支給する支度金の高校卒業要件を削除し、対象を拡充する。	継続	
	9		発達支援相談事業	子育て支援部	23,252	子どもの発達や育児に関する相談支援を行うとともに、保育所・幼稚園等への巡回相談や親子教室において、集団の中での子どもの行動を観察し、保護者及び保育者等への支援を行う。令和4年度は、就学児の発達支援相談業務を分離し、未就学児の発達相談を行う。	継続	
	10		就学児発達支援事業	子育て支援部	11,339	就学後からおおむね18歳までの子どもについて、心身の発達・育児に関する相談及び発達検査等を実施し、学校等の関係機関との連携を図りながら協力し、保護者への支援を行うとともに、各種研修会の開催によって子どもの発達を支援する環境を整備する。令和4年度は、発達支援相談事業から就学児の発達相談及び研修事業を分離し、本事業において実施する。	新規	
	11		児童家庭相談事業	子育て支援部	26,975	児童虐待など、子どもや家庭に関する様々な問題に対し相談員等を配置し、指導、助言、支援を実施する。令和4年度は、ヘルパー(育児・家事補助)派遣回数が増や、旭川市子ども・女性支援ネットワークの運営方法等を見直すほか、有識者による市長部局におけるいじめ防止体制の検討を行う。	継続	
	12		地域子育て活動支援事業	子育て支援部	3,269	子育て支援人材バンクの運営や地域における子育て支援活動の活性化を推進する。	継続	
	13		地域子育て支援拠点事業	子育て支援部	64,860	子育てに関する不安や悩みなどを解消するため、保育所等に支援拠点を設置し、育児相談、親子遊びの広場の提供、育児講座等を開催する。	継続	
	14		子育て支援員研修事業	子育て支援部	2,551	保育士等の配置基準の弾力化運用や業務の負担軽減を図るため、補助的に保育に従事する支援員を養成する。	継続	

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
	15		保育士確保事業	子育て支援部	66,089	保育士資格取得費用の一部を補助するとともに、保育士用宿舎の家賃補助、市外養成校の学生を対象とした保育士体験ツアーや進学・就職説明会を実施する。 令和4年度は、結婚に伴う保育士の市外転出抑制のため、地元企業等に勤務する男性との出会いの場を提供するイベントを実施する。	継続	
	16		あさひかわっ子夢応援プロジェクト事業	子育て支援部	995	子どもたちから「今、チャレンジしてみたいこと」を募集し、実現に向けた支援や必要な費用を助成する。 令和4年度は、受賞者のより効果的な研修実現のため、研修費用を増額する(旅費、施設使用料)。	継続	
	17		産後ケア事業	子育て支援部	6,323	安心して子育てができる支援体制を確保するため、出産後に家族等からの十分な支援が受けられない者で、育児支援を要する母子を対象に、母親の心身のケア、育児に関する助言等を行う。	継続	
	18		放課後の児童の居場所づくり事業	子育て支援部	4,698	児童に放課後の安全安心な居場所を提供するため、学習支援やスポーツなどの体験機会を提供する「放課後子供教室」を実施する。	継続	
	19		産前・産後ヘルパー事業	子育て支援部	4,453	妊娠中又は出産後、家事や育児の援助を必要とする子育て家庭の身体的・精神的負担を軽減するため、ヘルパーによる支援を実施する。	継続	
	20		施設等利用費給付事業	子育て支援部	257,382	幼児教育・保育の無償化に伴う子育て世帯の負担軽減を図るため、施設利用料等の給付を行う。	継続	
	21		出産支援推進事業	子育て支援部	147,638	母体や胎児の健康の確保を図るため、妊娠届出者に母子健康手帳を交付するとともに、妊婦健康診査及び産婦健康診査を実施し、妊娠期から切れ目のない支援を実施する。	継続	
	22		母子保健推進事業	子育て支援部	33,305	乳幼児の健やかな成長発達を促し、健康の保持増進を図るため、乳幼児健康診査、健康相談事業及び健康教育、訪問指導、母体保護対策事業、先天性代謝異常検査等事業、身体発育調査を行う。	継続	
	23		児童虐待防止対策事業	子育て支援部	329	児童虐待を防止するため、関係機関等との連携を強化するとともに、児童虐待防止に向けた取組の充実を図る。 令和4年度は、児童虐待の支援内容を協議する要保護児童対策地域協議会をオンラインで開催する。	継続	
	24		児童虐待予防・早期発見推進事業	子育て支援部	6,213	児童虐待の発生予防と早期発見のため、関係機関と連携を図るとともに、妊産婦、児童とその保護者、家庭の状況等に 応じて、訪問等により必要な相談支援を行う。	継続	
	25		いじめ問題対策推進事業	学校教育部	3,379	旭川市いじめ防止基本方針に基づき、旭川市いじめ防止等連絡協議会等を開催し、いじめ防止の取組を進める。 令和4年度は、旭川市いじめ防止等対策委員会による重大事態に係る調査実施と、真相解明に向けた取組を進めるほか、いじめ防止条例の制定に向けた懇話会を開催する。	継続	
	26		(新)子育て世代包括支援センター管理	子育て支援部	66,719	母子保健課と子ども総合相談センターの一部機能を整理統合し、妊娠期から子育て期(就学前)までの一体的で切れ目のない支援を行う「(仮称)おやこ保健課」をツルハ旭川中央ビルに設置する。	新規	
イ 結婚を希望する人への情報提供の充実								
	1		縁結びネットワーク活動促進事業	市民生活部	1,688	結婚を希望する市民を支援するため、結婚に関する活動をしている団体と連携し、結婚支援情報を発信する。	継続	

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
ウ	子どもたちへの教育環境の充実							
	1		少人数学級編制事業	学校教育部	63,776	学習意欲の向上や基礎基本の定着、課題を抱えた児童の把握など、児童の状況に応じたきめ細かな指導の充実を図るため、小学校1年生と2年生を対象に国の基準より少ない人数で学級編制を行う。	継続	
	2		英語教育推進事業	学校教育部	32,468	小・中学校における英語教育及び国際理解教育の充実を図るため、小・中学校に外国人英語指導助手(ALT)を、また、小学校に外国語活動サポーターを派遣する。	継続	
	3		学校図書館活性化推進事業(小学校)	学校教育部	38,110	小学校における学校図書館機能の充実を図り、児童の読書活動や学習活動を推進するため、学校司書を配置する。	継続	
	4		学校図書館活性化推進事業(中学校)	学校教育部	14,492	中学校における学校図書館機能の充実を図り、生徒の読書活動や学習活動を推進するため、学校司書を配置する。	継続	
	5		スクールカウンセラー活用推進事業	学校教育部	12,875	児童生徒の悩みの深刻化やいじめ・不登校等を未然に防止するため、スクールカウンセラーによる児童生徒や保護者へのカウンセリングを行い、問題を早期に発見・対応する。 令和4年度は、スクールカウンセラーの配置時間を拡大する。	継続	
	6		小中連携一貫コミュニティ・スクール推進事業	学校教育部	1,811	子ども一人一人の学力の向上や人間形成を図るため、小中連携・一貫教育を推進するとともに、学校・家庭・地域の連携を促進し、地域の特性に応じたコミュニティ・スクールの運営を支援する。	継続	
	7		特別支援教育推進事業	学校教育部	158,580	教育上特別な支援が必要な児童生徒に対する支援体制の充実を図るため、特別支援教育補助指導員を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行う。 令和4年度は、特別支援教育補助指導員を2名増員するほか、新たに特別支援教育専門員1名を雇用する。	継続	
	8		各種大会選手派遣等推進事業(小学校)	学校教育部	646	小学校における文化活動の活性化を図るため、全道、全国大会に出場する児童の派遣費の一部を補助する。	継続	
	9		各種大会選手派遣等推進事業(中学校)	学校教育部	9,568	全道、全国大会に出場する生徒の派遣費及び各種大会の開催費の一部を補助する。 令和4年度は、本市で開催される全国中学校体育大会(ソフトテニス大会)の開催費の一部を補助する。	継続	
	10		学校ICT環境整備事業	学校教育部	80,032	GIGAスクール構想を推進するため、高速大容量かつ安全な情報通信ネットワーク接続が可能な環境を整備し、タブレット端末を授業に活用する。 令和4年度は、ソフトウェアのアップデートや障害対応を効率的に行うため、管理端末を導入する。	継続	
	11		郷土学習振興事業	社会教育部	447	市民が郷土の歴史や文化等について理解を深める機会を設けるため、各種体験講座やイベント、学校・団体を対象とした学習事業を実施する。	継続	
	12		地域学校協働活動推進事業	社会教育部	174	幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、地域と学校の連携・協働を推進する。	継続	
エ	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現							
	1		女性活躍・ワークライフバランス推進事業	総合政策部	1,455	女性活躍の推進やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発事業を実施する。 令和4年度は、男性の育児参画を促進するため、Webによる効果的な情報発信を行う。また、女性の声を聞く体制づくりに向けた調査・検討を行う。	継続	
	2		はたらく環境づくり支援事業	経済部	985	地域企業の働きやすい環境整備のため、働き方改革セミナーによる啓発や人材育成の支援を行う。 令和4年度は、企業向けの女性採用支援セミナーとテレワーク導入に関するセミナーを開催する。	継続	○
小計1	41	0			2,228,417			

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
基本目標2 新しい人の流れをつくり、留まれる中核拠点を創出する								
ア 移住(UIJターンを含む)に関する総合的な環境整備								
	1		移住促進事業	地域振興部	21,781	まちの魅力のPRや移住情報の発信強化を図るとともに、旭川移住促進協議会と連携し移住体験ツアー等を実施する。令和4年度は、地域交流型テレワーク施設を核とした受入体制の充実や利用促進に向けた支援を行う。	継続	
	2		旭川まちなかしごとプラザ事業	経済部	13,891	雇用のミスマッチや若年者の早期離職等に対応するため、各種就労相談機能を有する旭川まちなかしごとプラザを運営し、関係機関と連携しながら職業相談、職業紹介、就職支援及びUIJターンの情報提供を実施する。	継続	
	3		若者地元定着促進事業	経済部	2,076	若年者の流出を抑制し担い手を確保するため、旭川市企業情報提供サイトの利用促進のほか、就職支援機関との連携による各種イベントを実施する。令和4年度は、新卒者定着セミナーを開催する。	継続	
	4		企業誘致地域活力創生事業	経済部	10,327	地域経済の活性化、雇用機会の拡大を図るため、周辺3町や経済界、(仮称)旭川大雪圏東京事務所と連携しながら、企業折衝、情報収集、PR活動を展開し、動物園通り産業団地を中心とした本市への企業立地を推進する。令和4年度は、道と連携して新たなデータセンターやテレワークのニーズ調査を実施する。	継続	
イ 大学等の活性化と企業等との連携による若者の地元就職の促進								
	1		若者地元定着奨学金返済補助事業	経済部	4,993	若者の地元定着を促進するため、大学等進学者が市内に就業・居住した場合に奨学金の返還額の一部を補助する。令和4年度は、第1種(無利子)奨学金に加え、第2種(有利子)も対象とする。	継続	
	2		旭川圏トライアルワーク連携支援事業	経済部	12,920	若年者、女性、シニア、障害者等の多様な人材の就業・定着を促進するため、関係団体と連携を図りながら、地域独自の職場体験、インターンシップ支援、上川中部圏域の求職者と企業とのマッチングを実施する。	継続	○
	3		林業担い手確保・育成支援事業	農政部	29,528	林業機械の導入支援により効率的な森林整備を促進するほか、北海道立北の森づくり専門学院のPR活動を支援し担い手の確保・育成を図る。令和4年度は、道立北の森づくり専門学院の卒業生等の新規林業就労者に対し、機器導入や資格取得を支援する。	継続	
	4		高等教育機関設置準備事業	総合政策部	2,000	地域の特性を生かした魅力あるまちづくりを進めるため、旭川大学をベースとした公立大学設置の取組を進める。令和4年度は、令和5年4月の開学に向けた作業を進めるほか、新学部設置に関わる学部長等候補者の確保、施設整備の基本計画策定する。	継続	
ウ 時代に即し、地域の特性を生かした企業誘致の促進								
	1		ICTパーク運営事業	経済部	66,714	市内中心部で最先端の通信技術であるローカル5Gの環境を整備したICTパークにおいて、eスポーツを核とした中心市街地の賑わい創出による地域経済の活性化と人材育成を実施する。令和4年度は、旭川高専との連携によるプログラム体験教室を実施する。	継続	○
	2	再掲	企業誘致地域活力創生事業	経済部	10,327	地域経済の活性化、雇用機会の拡大を図るため、周辺3町や経済界、(仮称)旭川大雪圏東京事務所と連携しながら、企業折衝、情報収集、PR活動を展開し、動物園通り産業団地を中心とした本市への企業立地を推進する。令和4年度は、道と連携して新たなデータセンターやテレワークのニーズ調査を実施する。	継続	

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
エ スポーツやアウトドア環境を活用した滞在の促進								
	1		スポーツ大会等誘致推進事業	観光スポーツ 交流部	9,530	スポーツ競技人口の増加や競技力の向上を図るため、スポーツ大会や合宿の誘致活動を行う。 令和4年度は、オリ・パラ競技種目の日本代表クラスをはじめとした合宿誘致を行うほか、北海道日本ハムファイターズと室内練習場の内容を協議する。	継続	
	2		通年生涯スポーツ振興事業	観光スポーツ 交流部	1,077	市民が主体的にスポーツに取り組める環境づくりを推進するため、ウインタースポーツイベントや障がい者スポーツの普及等の取組を実施する。	継続	
	3		中心市街地活性化推進事業	地域振興部	16,919	中心市街地の活性化を図るため、まちの賑わいを生む取組やイベントを実施する。 令和4年度は、市民意見を踏まえた中心市街地活性化基本計画の中間見直しを行うほか、まちなかにおける電動モビリティ等の活用に向けた検討を行う。また、河川空間を活かしたまちづくり計画の策定のため懇談会を開催する。	継続	
	4		街あかり推進事業	地域振興部	14,000	良好な夜間景観を創出するため、中心市街地にイルミネーションやモニュメントを設置をする。	継続	
	5		アイヌ施策推進事業	社会教育部	219,830	アイヌ文化を生かしたまちづくりを推進するため、民間のアイヌ文化施設と連携し体験学習等を行う。 令和4年度は、川村カトアイヌ記念館整備事業への支援を行うほか、知里幸恵没後100年記念事業及びアイヌ文化ウレシカ基金を活用した伝承事業を実施する。	継続	
	6		観光プロモーション推進事業	観光スポーツ 交流部	10,903	国内外から観光客を誘致するため、他自治体や関係機関と連携したプロモーション活動を行う。 令和4年度は、道北地域の冬季観光資源を活用したスポーツ環境の発信や台湾でのプロモーションを実施する。	継続	○
	7		観光受入体制充実事業	観光スポーツ 交流部	4,500	観光客の滞在時間の増大やリピーターの創出を図るため、市内バス事業者と連携した共通乗車券の発行や、市内中心部のWi-Fi環境の整備を支援する。 令和4年度は、嵐山公園・旭山公園の観光地化に向け、モデルコースの開発・発信及びアイヌガイドを育成する。	継続	
	8		観光情報発信事業	観光スポーツ 交流部	4,318	WEB、SNS、パンフレット等を活用して観光情報発信し、本市のイメージアップを図る。	継続	○
	9		冬季観光滞在促進事業	観光スポーツ 交流部	61,090	宿泊者が減少する冬季の観光客誘致や滞在化を促進するため、旭川冬まつりを開催する。	継続	
	10		大雪カムイミントラDMO推進事業	観光スポーツ 交流部	65,260	滞在型・通年型観光を圏域で推進し、マウンテンシティリゾートの形成を促進するため、マーケティング調査や体験プログラムの開発を行う大雪カムイミントラDMOを支援する。 令和4年度は、カムイスキーリンクスなど冬季アクティビティの充実や、川下りなどのアウトドア観光商品を開発・販売する。	継続	○
	11		カムイスキーリンクス索道等整備事業	観光スポーツ 交流部	34,281	カムイスキーリンクスの環境整備のため、老朽化した施設・設備の修繕、更新を行う。 令和4年度は、センターハウスの給湯ボイラー改修工事を行う。	継続	
	12		旭川観光コンベンション協会補助金	観光スポーツ 交流部	42,352	観光関係団体との連携によるオール旭川体制での観光振興を進めるため、一般社団法人旭川観光コンベンション協会の運営を支援する。	継続	○
	13		教育旅行等誘致促進事業	観光スポーツ 交流部	14,267	教育旅行等による来訪者に地域で使えるクーポン券を発行し、教育旅行の誘客促進を図る。 令和4年度は、スポーツ合宿誘致に向け、クーポン発行枚数を4,500冊から5,000冊に増刷する。	継続	
小計2	23	1			672,884			

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
基本目標3 北海道を舞台にチャレンジする人や企業を応援し、雇用環境を充実する								
ア 地域商社の機能強化と地元企業の海外進出や販路拡大の促進								
	1		家具等国内外販路拡大支援事業	経済部	3,000	木製品産業の販路拡大を図るため、首都圏で開催される展示会への出展や国内外バイヤー、メディアに対するPR・招へい活動を支援する。	継続	
	2		北の恵み 食べマルシェ開催負担金	経済部	48,800	北海道の農畜海産物、加工食品などの販路拡大を図り、多彩で豊かな食の供給基地である北海道の魅力を広く発信するため、「北の恵み 食べマルシェ」を開催する。	継続	
	3		食品産業支援事業	経済部	3,247	農業と食品加工業の連携による市場競争力のある加工食品の開発を促進するため、食品試験分析や技術相談による商品開発、販路拡大の支援を行う。	継続	○
	4		地場産品開発・販路拡大支援事業	経済部	15,973	域外からの外貨獲得を目指し、中小企業の新製品開発・研究や販路開拓の支援を行う。 令和4年度は、既存補助金(ものづくり販路、新製品開発等)を統合し、利用者の利便性向上を図る。	継続	○
	5		農産物等流通拡大支援事業	農政部	4,093	農産物の付加価値向上や流通の拡大を図るため、食関連事業者と農業者のマッチング、新商品開発や国内外への販路開拓、6次産業化に向けた加工・販売施設整備などを支援する。 令和4年度は、農産物直売所や、米・果樹・畜産品のブランド化に向けた調査や農協との協議を行う。	継続	
イ 先端技術や地域の強みを活用し未来を見据えた産業の創出								
	1		デザイン推進事業	経済部	17,013	デザイン思考による、付加価値向上など中小企業が稼ぐ力を強化するための人材育成や普及啓発を行う。 令和4年度は、金融機関や各団体と連携し中小企業のデザイン経営の伴走支援を実施する。また、市民参加型のデザインイベントを開催する。	継続	○

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
	2		担い手確保・育成バックアップ対策事業	農政部	1,286	後継者や若手農業者等の新たな担い手の育成を図るとともに、労働力不足の解消を支援する。 令和4年度は、北海道指導農業者や指導農家の確保に向けた関係団体との協議や、農福連携の取組を継続する。	継続	
	3		園芸参入者フォローアップ強化事業	農政部	149	新規就農希望者を研修生として受け入れ研修を行い、新規担い手の育成を図るとともに、新規園芸参入者(新規就農を含む。)の早期の経営安定を支援するため、営農技術や経営知識の提供、巡回指導を実施する。 令和4年度は、近隣町と連携した担い手研修育成センターの設置に向けた調査検討を行う。	継続	
	4		旭川農産物商品力向上対策事業	農政部	916	旭川農産物の販売力や商品力の向上を促進するため、農業技術の底上げを図る研修活動などを支援する。	継続	
	5		強い園芸産地づくり支援事業	農政部	9,840	耐久性や作業効率性が高いハウスへの建替・導入に対する取組や冬期間における園芸作物栽培を支援する。 令和4年度は、冬期野菜栽培に必要なハウス補強資材の導入支援及び選果・包装作業負担軽減に向けた実証試験結果の周知を行う。	継続	
	6		生産基盤改善促進事業	農政部	8,000	転作田の作業向上のため、生産性の低いほ場の改善や簡易な区画整理の助成により営農継続を支援し、耕作放棄地の発生防止と生産性の高い営農体制を構築する。	継続	
	7		グリーン・ツーリズム推進事業	農政部	1,889	農家民泊などのグリーン・ツーリズムを支援するほか、都市住民が農業・農村に接する機会を創出する。 令和4年度は、旭川市民農業大学の参加人数の増及びグリーンツーリズムガイドブックの更新を行う。	継続	
	8		土づくり対策支援事業	農政部	2,077	土壌診断の利用促進及び適正施肥栽培の普及を図り、生産の安定化及び営農コストの低減に資するため、土づくりについての相談・助言体制及び情報発信を強化する。	継続	
	9		(新)ユネスコ創造都市ネットワーク連携事業	経済部	5,025	「ユネスコ・デザイン都市旭川」を推進するため、国内外のユネスコ創造都市と連携する。 令和4年度は、ユネスコ創造都市ネットワークに関わる会議(総会:ブラジル・サントス、デザイン分野:リトアニア・カウナス)へ出席し、デザイン都市旭川をPRする。	新規	
	10		(新)戦略的国内外市場開拓推進事業	経済部	13,571	地場産業の競争力強化のため、地域資源の磨き上げやブランド化、販売機会創出を支援する。 令和4年度は、道外量販店を新たなターゲットとするほか、台湾・シンガポール・サハリン州とのビジネスマッチングや展示会出展を支援するほか、物流や流通・小売業の立地需要調査を行う。	新規	
	11		(新)スマート農業・省力化技術導入支援事業	農政部	33,000	農業者の経営規模拡大による効率化を促進するため、スマート農業及び省力化技術の導入を支援する。 令和4年度は、GPSガイダンス・自動操舵システム及び自動散水システム(施設園芸)の導入支援を行う。	新規	
	12		デザインギャラリー管理負担金	経済部	9,162	地場産業におけるデザイン振興と市民のデザインマインドの向上を図るため、産業デザインや市民の創作活動の企画展示・発表の場として利用されているデザインギャラリーの運営管理に対して負担金を支出する。	新規	
	13	再掲	ICTパーク運営事業	経済部	66,714	市内中心部で最先端の通信技術であるローカル5Gの環境を整備したICTパークにおいて、eスポーツを核とした中心市街地の賑わい創出による地域経済の活性化と人材育成を実施する。 令和4年度は、旭川高専との連携によるプログラム体験教室を実施する。	継続	○
	14	再掲	食品産業支援事業	経済部	3,247	農業と食品加工業の連携による市場競争力のある加工食品の開発を促進するため、食品試験分析や技術相談による商品開発、販路拡大の支援を行う。	継続	○
	15	再掲	地場産品開発・販路拡大支援事業	経済部	15,973	域外からの外貨獲得を目指し、中小企業の新製品開発・研究や販路開拓の支援を行う。 令和4年度は、既存補助金(ものづくり販路、新製品開発等)を統合し、利用者の利便性向上を図る。	継続	○
	16	再掲	農産物等流通拡大支援事業	農政部	4,093	農産物の付加価値向上や流通の拡大を図るため、食関連事業者と農業者のマッチング、新商品開発や国内外への販路開拓、6次産業化に向けた加工・販売施設整備などを支援する。 令和4年度は、農産物直売所や、米・果樹・畜産品のブランド化に向けた調査や農協との協議を行う。	継続	

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
ウ 街の産業を支える人材として全ての人が活躍できる環境づくり								
	1		介護人材確保支援事業	福祉保険部	2,809	介護従事者の確保を促進するため、業務見直しや労働環境の改善、スキルアップ研修等を実施する。 令和4年度は、訪問介護人材の確保のため、合同就職相談説明会を実施する。	継続	
	2		障害者就労推進事業	福祉保険部	17,516	障害者の雇用拡大のため、就労訓練機会の提供、雇用促進相談、職場開拓等を行う。 令和4年度は、農福連携を促すため、農業者と障害者の互いの理解を促進するセミナーを開催するほか、マッチングシステム構築に向けたアンケート調査を実施する。	継続	
	3		地域公共交通対策事業	地域振興部	67,020	路線バスなど公共交通の維持や利用を促進するほか、ユニバーサルタクシーの導入支援を行う。 令和4年度は、特定日のバス料金無償化や、バスシェルターの増設など公共交通のあり方を検討する。	継続	
	4		高齢者就業機会確保推進事業	経済部	12,136	高齢者の知識や経験を生かし臨時的な就業ニーズに対応するため、シルバー人材センターへの支援を行う。	継続	
	5		技能のまちづくり推進事業	経済部	3,315	技能五輪大会出場に対する助成や技能イベントの開催支援、優秀技能者表彰等を行う。 令和4年度は、中国(上海)で開催される技能五輪国際大会への出場支援を行う。	継続	
	6		旭川工芸技術等継承事業	経済部	1,000	木製品や窯業製品製造の人材育成を図るため、道内外の熟練技術者や有識者と連携し、製造技術や技能の継承、デザインなどの研修を行う。	継続	○
	7		地域連携技術者育成支援事業	経済部	700	ものづくり産業の人材確保のため、旭川高専が行う地域企業との連携による人材育成を支援する。 令和4年度は、新卒者を対象にICTパークを活用した旭川高専のプログラミング講座を開催する。	継続	
	8		優良組織技術伝承支援補助金	社会教育部	7,200	優良組織工芸の保存・伝承のため、優良組織技術を持つ人材育成に対する支援を行う。	継続	
	9		(新)新規就農者育成総合対策事業	農政部	20,250	新規就農者の経営開始資金及び経営発展に向けた機械・施設等の導入を支援する。 令和4年度は、3件の新規就農者に支援を行う。	新規	
	10		新規就農確保・育成対策事業	農政部	9,027	地域と行政が連携し新規就農者の受入から経営までの支援を行い、競争力の高い経営体を育成する。 令和4年度は、農業研修受入指導謝金について対象を拡大する。また、経営発展のための補助金について、令和4年度以降の新規就農者に対し、対象期間及び上限額を拡充する。	継続	
	11		(新)スタートアップ伴走支援事業	経済部	4,447	起業・創業、新分野進出の機運を醸成するため、旭川産業創造プラザを活用し、スタートアップ事業者の伴走支援体制を構築する。また、道北市町と連携したビジネスプランコンテストを開催する。	新規	
	12	再掲	保育士確保事業	子育て支援部	66,089	保育士資格取得費用の一部を補助するとともに、保育士用宿舎の家賃補助、市外養成校の学生を対象とした保育士体験ツアーや進学・就職説明会を実施する。 令和4年度は、結婚に伴う保育士の市外転出抑制のため、地元企業等に勤務する男性との出会いの場を提供するイベントを実施する。	継続	
	13	再掲	旭川圏トライアルワーク連携支援事業	経済部	12,920	若年者、女性、シニア、障害者等の多様な人材の就業・定着を促進するため、関係団体と連携を図りながら、地域独自の職場体験、インターンシップ支援、上川中部圏域の求職者と企業とのマッチングを実施する。	継続	○
	14	再掲	若者地元定着促進事業	経済部	2,076	若年者の流出を抑制し担い手を確保するため、旭川市企業情報提供サイトの利用促進のほか、就職支援機関との連携による各種イベントを実施する。 令和4年度は、新卒者定着セミナーを開催する。	継続	
	15	再掲	はたらく環境づくり支援事業	経済部	985	地域企業の働きやすい環境整備のため、働き方改革セミナーによる啓発や人材育成の支援を行う。 令和4年度は、企業向けの女性採用支援セミナーとテレワーク導入に関するセミナーを開催する。	継続	○
	16	再掲	担い手確保・育成バックアップ対策事業	農政部	1,286	後継者や若手農業者等の新たな担い手の育成を図るとともに、労働力不足の解消を支援する。 令和4年度は、北海道指導農業者や指導農家の確保に向けた関係団体との協議や、農福連携の取組を継続する。	継続	
	17	再掲	園芸参入者フォローアップ強化事業	農政部	149	新規就農希望者を研修生として受け入れ研修を行い、新規担い手の育成を図るとともに、新規園芸参入者(新規就農を含む。)の早期の経営安定を支援するため、営農技術や経営知識の提供、巡回指導を実施する。 令和4年度は、近隣町と連携した担い手研修育成センターの設置に向けた調査検討を行う。	継続	
小計3	38	11			495,993			

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
基本目標4 安心で魅力ある持続可能な拠点都市を形成する								
ア 旭川空港の利用拡大と交通機能の充実								
	1		航空路線確保対策事業	地域振興部	22,015	国内・国際航空路線の維持・拡充を図るため、関係機関と連携した路線誘致活動や運航支援を実施する。 令和4年度は、LCC誘致など航空会社等へのトップセールス等を実施する。	継続	
	2		空港整備事業	地域振興部	940,000	航空ネットワークの安定確保のため、旭川空港の施設整備、民間委託後の更新投資の費用負担を行う。	継続	
	3		JR路線維持対策事業	地域振興部	4,159	JR路線の維持確保のため、団体客向けの助成など鉄道利用促進の取組を実施する。 令和4年度は、石北線90周年記念事業としてJRとの連携事業を実施する。	継続	
	4	再掲	地域公共交通対策事業	地域振興部	67,020	路線バスなど公共交通の維持や利用を促進するほか、ユニバーサルタクシーの導入支援を行う。 令和4年度は、特定日のバス料金無償化や、バスシェルターの増設など公共交通のあり方を検討する。	継続	
	5	再掲	観光受入体制充実事業	観光スポーツ 交流部	4,500	観光客の滞在時間の増大やリピーターの創出を図るため、市内バス事業者と連携した共通乗車券の発行や、市内中心部のWi-Fi環境の整備を支援する。 令和4年度は、嵐山公園・旭山公園の観光地化に向け、モデルコースの開発・発信及びアイヌガイドを育成する。	継続	
イ 中心市街地の基盤としての機能と魅力の向上								
	1		優良建築物等整備事業補助金	地域振興部	130,000	市街地における良好な住宅の供給を支援するため、土地利用の共同化や高度化に寄与する優良建築物を整備する事業者に対して、建設工事費の一部を補助する。	継続	
	2		地域を支えるシニア世代人材育成事業	社会教育部	6,365	高齢者の学びや活動の拠点となるシニア大学を運営し、地域づくりやまちづくりを担う人材を育成するほか、市民を対象としたまちづくり支援事業を実施する。	継続	
	3	再掲	中心市街地活性化推進事業	地域振興部	16,919	中心市街地の活性化を図るため、まちの賑わいを生む取組やイベントを実施する。 令和4年度は、市民意見を踏まえた中心市街地活性化基本計画の中間見直しを行うほか、まちなかにおける電動モビリティ等の活用に向けた検討を行う。また、河川空間を活かしたまちづくり計画の策定のため懇談会を開催する。	継続	
	4	再掲	街あかり推進事業	地域振興部	14,000	良好な夜間景観を創出するため、中心市街地にイルミネーションやモニュメントを設置をする。	継続	
	5	再掲	ICTパーク運営事業	経済部	66,714	市内中心部で最先端の通信技術であるローカル5Gの環境を整備したICTパークにおいて、eスポーツを核とした中心市街地の賑わい創出による地域経済の活性化と人材育成を実施する。 令和4年度は、旭川高専との連携によるプログラム体験教室を実施する。	継続	○
ウ 地域主体のまちづくりの充実								
	1		地域まちづくり推進事業	市民生活部	11,289	地域特性を生かしたまちづくりを推進するため、まちづくり推進協議会において地域課題等を共有し、その解決に向けて地域が主体的に取り組む事業を支援する。	継続	
	2		協働のまちづくり推進事業	市民生活部	4,183	市民活動の促進及び市民や企業との協働によるまちづくりの推進を図るため、NPO法人の認証事務、協働事業提案制度、企業との包括連携協定に係る取組を実施する。	継続	
	3		地域商店街拠点化促進事業	経済部	9,478	商店街の活性化や地域のまちづくり活動を促進するため、商店街を地域のまちづくりの拠点とする取組を支援するとともに、地域イベント等の開催支援を行う。	継続	
	4		(新)地域共生社会推進事業	福祉保険部	62,076	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制を整備するため、民生委員、保護司、社協などの地域福祉の担い手を側面的に支援する役割を持ち、関係機関と連携・調整しながら問題解決を目指す「地域まるごと支援員」を8人、統括支援員を1人配置する。	新規	
	5		(新)旭川未来会議2030等推進事業	総合政策部	1,143	市民主体のまちづくりの推進及び市政への反映を目的に、市民から市政及びまちづくりに対する意見・提言などを広く求めるほか、市民による分野別のワーキンググループを構築し、未来への取組を議論する「旭川未来会議2030」を実施する。	新規	

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
エ 北海道や上川中部圏域との連携促進								
	1		ジオパーク構想推進事業	社会教育部	2,010	大雪山カムイミタラジオパーク構想を推進するため、市民団体等との協働による普及啓発活動を実施し、日本ジオパークの認定に向けた環境整備を行う。	継続	
	2	再掲	観光プロモーション推進事業	観光スポーツ 交流部	10,903	国内外から観光客を誘致するため、他自治体や関係機関と連携したプロモーション活動を行う。 令和4年度は、道北地域の冬季観光資源を活用したスポーツ環境の発信や台湾でのプロモーションを実施する。	継続	○
	3	再掲	観光情報発信事業	観光スポーツ 交流部	4,318	WEB、SNS、パンフレット等を活用して観光情報発信し、本市のイメージアップを図る。	継続	○
	4	再掲	大雪カムイミタラDMO推進事業	観光スポーツ 交流部	65,260	滞在型・通年型観光を圏域で推進し、マウンテンシティリゾートの形成を促進するため、マーケティング調査や体験プログラムの開発を行う大雪カムイミタラDMOを支援する。 令和4年度は、カムイスキーリンクスなど冬季アクティビティの充実や、川下りなどのアウトドア観光商品を開発・販売する。	継続	○
	5	再掲	企業誘致地域活力創生事業	経済部	10,327	地域経済の活性化、雇用機会の拡大を図るため、周辺3町や経済界、(仮称)旭川大雪圏東京事務所と連携しながら、企業折衝、情報収集、PR活動を展開し、動物園通り産業団地を中心とした本市への企業立地を推進する。 令和4年度は、道と連携して新たなデータセンターやテレワークのニーズ調査を実施する。	継続	
	6	再掲	北の恵み 食べマルシェ開催負担金	経済部	48,800	北海道の農畜海産物、加工食品などの販路拡大を図り、多彩で豊かな食の供給基地である北海道の魅力を広く発信するため、「北の恵み 食べマルシェ」を開催する。	継続	
	7	再掲	JR路線維持対策事業	地域振興部	4,159	JR路線の維持確保のため、団体客向けの助成など鉄道利用促進の取組を実施する。 令和4年度は、石北線90周年記念事業としてJRとの連携事業を実施する。	継続	
オ 関係人口の拡大を目指した積極的な情報提供の促進								
	1		広報活動事業	総合政策部	20,530	テレビ、ラジオ、ホームページやSNSといった各種広報媒体を通じて、市政情報を提供する。 令和4年度は、市公式SNSと市長自らの情報発信を効果的に進める取組を強化する。	継続	
	2		(新)たいせつなファン獲得プロモーション事業	総合政策部	515	関係人口を獲得するため、地域との関わりに重点を置いたプロモーションを実施する。 令和4年度は、マッチングプラットフォームを展開する「おてつたび」と連携したプロモーションを実施する。	新規	
	3		(新)東京事務所運営事業	総合政策部	15,607	国との連携や企業誘致・移住促進など圏域の魅力発信を推進するため、旭川地域企業誘致東京サテライトオフィスの機能を強化し、(仮称)旭川大雪圏東京事務所を設置する。	新規	
	4	再掲	移住促進事業	地域振興部	21,781	まちの魅力のPRや移住情報の発信強化を図るとともに、旭川移住促進協議会と連携し移住体験ツアー等を実施する。 令和4年度は、地域交流型テレワーク施設を核とした受入体制の充実や利用促進に向けた支援を行う。	継続	
	5	再掲	観光プロモーション推進事業	観光スポーツ 交流部	10,903	国内外から観光客を誘致するため、他自治体や関係機関と連携したプロモーション活動を行う。 令和4年度は、道北地域の冬季観光資源を活用したスポーツ環境の発信や台湾でのプロモーションを実施する。	継続	○
小計4	27	15			1,574,974			
合計					4,972,268			

(単位:千円)

施策体系	番号	再掲	事業名	部局名	予算 事業費	事業内容	新規・継続	交付金
------	----	----	-----	-----	-----------	------	-------	-----

施策体系	再掲	事業数(再掲除く)		事業費 事業費 (再掲除く)	
基本目標1	0	41	(41)	2,228,417	2,228,417
基本目標2	1	23	(22)	672,884	662,557
基本目標3	11	38	(27)	495,993	322,461
基本目標4	15	27	(12)	1,574,974	1,229,370
合計	27	129	(102)	4,972,268	4,442,805